

平成23年第3回美郷町議会定例会

議事日程（第6号）

平成23年3月15日（火曜日）午前10時開議

付託予算審議（委員長報告 質疑～討論～表決）

- 第 1 議案第30号 平成23年度美郷町一般会計予算
- 第 2 議案第31号 平成23年度美郷町国民健康保険特別会計予算
- 第 3 議案第32号 平成23年度美郷町簡易水道事業特別会計予算
- 第 4 議案第33号 平成23年度美郷町下水道事業特別会計予算
- 第 5 議案第34号 平成23年度美郷町農業集落排水事業特別会計予算
- 第 6 議案第35号 平成23年度美郷町後期高齢者医療特別会計予算

付託請願等審議（委員長報告 質疑～討論～表決）

- 第 7 陳情第 6号 辺野古への新基地建設、米軍訓練の全国への移転拡充を約束した「日米合意」の撤回を政府に求める意見書について
- 第 8 陳情第 1号 最低賃金の大幅引き上げと、中小企業支援の拡充を求める陳情書
- 第 9 陳情第 2号 労働者派遣法の早期抜本改正と雇用の安定を求める陳情書
- 第10 陳情第 3号 2011年度年金引き下げの撤回と無年金・低年金者に緊急措置を求める陳情

追加議案

- 追加第1 報告第 4号 専決処分事項の報告について
- 追加第2 議案第36号 平成22年度美郷町一般会計補正予算第11号
- 追加第3 発議第 1号 2011年度年金引き下げの撤回と無年金・低年金者に緊急措置を求める意見書の提出について
- 追加第4 発議第 2号 最低賃金の大幅引き上げと、中小企業支援の拡充を求める意見書の提出について
- 追加第5 発議第 3号 労働者派遣法の早期抜本改正と雇用の安定を求める意見書の提出について

追加第6 閉会中の継続審査及び継続調査について

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員（18名）

1番	中村美智男君	2番	熊谷良夫君
3番	伊藤福章君	4番	武藤威君
5番	森元淑雄君	6番	中村利昭君
7番	吉野久君	8番	福田守君
9番	泉美和子君	10番	泉繁夫君
11番	杉澤隆一君	12番	澁谷俊二君
13番	深澤均君	14番	戸澤勉君
15番	熊谷隆一君	16番	飛澤龍右エ門君
17番	深沢義一君	18番	高橋猛君

欠席議員（なし）

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	松田知己君	副町長	佐々木敬治君
総務課長	小原正彦君	企画財政課長	高橋薫君
税務課長	小原隆昇君	会計管理者兼 出納室長	坂本昇一君
住民生活課長	鈴木隆君	福祉保健課長	右谷康一君
農政課長	深澤克太郎君	商工観光交流課長	池田茂碁君
建設課長	照井智則君	農業委員会 会長	渡邊調君
農業委員会 事務局 会長	渋谷新一君	教育委員長	佐藤孝君
教育長	後松順之助君	学務課長	辻一志君
社会教育課長	小林宏和君	幼児教育課長	泉谷隆雄君
代表監査委員	久米力君		

職務のため出席した者の職氏名

事務局長	高橋潔	庶務班 兼議事班 班長	鈴木邦子
主査	佐々木直樹		

○議長（高橋 猛君） おはようございます。

開会前ではありますが、この度の東日本大震災につきまして、後で本会議終了後、町の方からその報告を頂くことになっておりますが、本町については大きな災害がなくて済んだわけでありませう。ご承知のように太平洋沿岸におきましては、これまでかつて経験したことのない未曾有の大災害になっております。加えて多数の死者が出ているということで、同じ東北の地域に住む我々といたしまして、犠牲者の方々にご冥福を祈るということで、ここで黙祷をしたいと思います。よろしくお願いをしたいと思います。

（全員起立）

○議長（高橋 猛君） 黙祷。

（全員黙祷）

○議長（高橋 猛君） 黙祷終わります。ご協力ありがとうございました。

（全員着席）

◎開議の宣告

○議長（高橋 猛君） おはようございます。

定刻並びに出席議員が定足数に達していますので、本会議を再開いたします。

ただちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に差し上げております日程表により行います。

（午前10時00分）

◎議案第30号の質疑、討論、表決

○議長（高橋 猛君） 日程第1、議案第30号 平成23年度美郷町一般会計予算を議題といたします。

議案第30号については、それぞれの常任委員会に分割付託しておりますので、各委員長の報告を求めます。

初めに、総務常任委員長の報告を求めます。総務常任委員長熊谷隆一君、登壇願います。

（総務常任委員長 熊谷隆一君 登壇）

○総務常任委員長（熊谷隆一君） 委員会報告をいたします。

3月9日の本会議において、本委員会に分割付託されました議案第30号 平成23年度美郷町一般会計予算についての審査経過と結果をご報告いたします。

3月11日午前10時より、委員全員が出席し、歳入全般と総務常任委員会に係る歳出について審査を行いました。

歳入では、合併10年後の一本算定で、交付税が減少する将来を見極めたうえで、事業内容を精査し、過疎債を活用し財政健全化に向けた予算であるとの意見がありました。

歳出では、財政指標の更なる改善に配慮した予算であるが、22年度交付金の繰越予算と一本化し、町の経済対策として早期発注に努められたいとの意見がありました。

表決の前に討論では、反対討論として、経済が厳しい状況の中、住民負担が強いられている予算なので反対する。賛成討論としては、総合計画後期基本計画2年目の行財政改革に向けた予算で賛成するとの討論でした。

討論終了後、起立による採決を行った結果、賛成委員4名、反対委員1名となり、賛成多数により、当委員会では原案のとおり可決するべきものと決定しましたので報告いたします。

○議長（高橋 猛君） 総務常任委員長の報告に対する質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 質疑なしと認めます。

次に、教育民生常任委員長の報告を求めます。教育民生常任委員長 泉 繁夫君、登壇願います。

（教育民生常任委員長 泉 繁夫君 登壇）

○教育民生常任委員長（泉 繁夫君） 教育民生常任委員会からのご報告を申し上げます。

3月9日の本会議におきまして、本委員会に分割付託されました議案第30号 平成23年度美郷町一般会計予算について、審査の経過と結果をご報告いたします。

3月10日午前10時より、委員全員が出席し、本委員会に付託された歳出について審査いたしました。

審査の内容でございますが、防犯灯の増設やエコ化改修を行い住民の安全性に努めている。また、防災行政無線も全町に聞こえるよう設置し情報周知の徹底を図っている。また、防火水槽の設置増を図るなど、住民の安全・安心を目的にした体制づくりを図っている予算である。

統合する小学校名が決まり、スクールバスなどの委託や、統合小学校の校舎改修、プール改修などの環境整備に努めており、統合後のスムーズな運営に配慮した予算であるなどの意見がありました。

起立による採決を行った結果、委員全員の一致をもって、本案は原案のとおり可決すべきものと決定しましたのでご報告申し上げます。

○議長（高橋 猛君） 教育民生常任委員長の報告に対しての質疑を行います。質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 質疑なしと認めます。

次に、産業建設常任委員長の報告を求めます。産業建設常任委員長杉澤隆一君、登壇願います。
（産業建設常任委員長 杉澤隆一君 登壇）

○産業建設常任委員長（杉澤隆一君） 産業建設常任委員会の報告をいたします。

3月9日の本会議において、本委員会に分割付託されました議案第30号 平成23年度美郷町一般会計予算についての審査経過と結果をご報告いたします。

3月14日午前10時より、全委員が出席し、本委員会に付託された歳出について審査いたしました。

審査中、交流促進事業関係では、うりこめ美郷応援事業は成果が上がってきて評価している。平成23年度は消費者を対象とした農業体験ツアーが盛り込まれているようだが、県の施策とタイアップしてさらに拡充してほしいとの意見がありました。

農林水産業費関係では、水稻直播作業の調査を委託するようだが、生産コスト削減のため、調査結果を広く知らせてほしいとの意見がありました。

商工費関係では、企業誘致は今までの誘致条件ではなく、他の工業団地に比べ優位性のある誘致条件を検討してほしいとの意見がありました。また、映像撮影委託料では地販地消PRのDVDを作成するようだが、多くの人に見ていただけるようにしてほしいとの意見がありました。

起立による採決を行った結果、委員全員の一致をもって、本案は原案のとおり可決すべきものと決定しましたので報告いたします。

○議長（高橋 猛君） 産業建設常任委員長の報告に対しての質疑を行います。質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 質疑なしと認めます。

次に討論を行います。討論ありませんか。

反対討論ですか。（「はい」の声あり）9番 泉 美和子君登壇願います。（「はい」の声あり）
（9番 泉 美和子君 登壇）

○9番（泉 美和子君） 議案第30号 平成23年度美郷町一般会計予算に反対の立場から討論いた

します。

国の構造改革により格差と貧困が増大し、長引く不況のもとで失業倒産など雇用の悪化が進んでいます。また、社会保障施策の後退により国民皆保険制度や国民皆年金制度が形骸化しつつあります。住民生活は一層苦しさを増しており不安も増大しています。このような中、町が新たに経済対策として住宅リフォーム緊急支援事業を実施することは、住民の暮らしと仕事を守り応援すると共に地域経済の活性化に繋がるものと評価するものです。健診予防対策の充実としてインフルエンザ予防接種助成について例年と比べ高校生以下と妊婦に拡大していますが、前年度新型インフルエンザに備え全町民を対象としたことからすれば縮小ではないでしょうか。住民の健康を守る立場からも維持するべきです。

新年度の国の農林水産予算案の大きな特徴は、T P Pを視野に入れたものになっていることです。T P P参加は国や県の試算でも当地域農業ばかりでなくあらゆる分野で大きな影響がでるものです。参加は止めるよう国に求めていくべきです。

平成23年度の国の地方財政計画では、地方交付税の増額確保と一般財源総額確保が強調されていますが、実際は社会保障関係費の自然増が大きいにもかかわらず、その分を社会保障以外の一般行政経費や公債費、地方公務員の給与関係費と地方再生対策費、投資的経費の抑制削減で帳尻を合わせるというもので、これまで以上に歳出の抑制が行われていることが特徴です。それに沿った美郷町23年度予算であります。

職員数が削減されてきていますが、住民サービスの後退と職員の労働条件の悪化に繋がりがねません。少子化高齢化の進展のもと住民が安全に安心して住み続けられるまちづくりのためにはマンパワーがとりわけ重要です。職員数の削減は見直すべきです。また、これまでも求めてきましたが、依然として住民の要望が出されている少子化対策の充実の一環としての医療費無料化拡大や、介護保険の町独自の軽減策を求めて反対討論といたします。以上です。

○議長（高橋 猛君） 他に討論ありませんか。賛成討論ですか。（「はい」の声あり）5番 森元淑雄君登壇願います。

（5番 森元 淑雄君 登壇）

○5番（森元淑雄君） 私は、議案第30号 平成23年度の美郷町一般会計予算に対し賛成の立場で討論いたしますが、その前に今回発生した東北地方太平洋沖地震はマグニチュード9.0という世界最大級の地震は、テレビに映し出される度毎に津波というものの恐ろしさをまざまざと見せつけられ、まるで生き地獄を見ているような光景でありました。被災をされた方々に対し謹んでお見

舞いを申し上げると共に、尊い命を落されました方々に心からご冥福をお祈りいたします。また、福島県の東京電力福島原発の放射性物質漏れは非常に憂慮すべき深刻な事態であり、これを早く収束することを祈るばかりであります。

さて、今予算案は依然として厳しい社会経済や雇用環境の悪化などに加えて国の予算がどのようになるのか不安な要素がある中で、町として今行うべき取組みに勇気と決意を持った予算の内容であります。それは、2年目となる後期基本計画のもと、まちづくり戦略プロジェクトを中心に据え、その目的に沿った予算編成であり評価をするものであります。また、きめ細やかな交付金と住民生活に光を注ぐ交付金を3月補正と23年度予算を早期に一体的に執行したならば必ずや地域経済の活性を誘うものと信じております。一方このような取組みを支える財政の状況は、自主財源である町税や地方交付税増は見込による額や国に依存した財源であり依然として厳しい状況であります。その中での経常収支、実質公債の両比率が21年度決算において微量に改善されている点は評価するものであります。しかしながら、これは、今後刻々と変化する流れの中にありますので、今後ともより一層の財政の健全化に向けた取組みを望むものであります。美郷は美郷らしく、身の丈にあった小さくともきらりと光り輝けるような自治体に向かって、今予算案は大多数賛同のもとに可決をし、早期に執行すべきものと考えております。

以上、賛成の立場での討論を終えます。

○議長（高橋 猛君） 15番 熊谷隆一君、登壇願います。

（15番 熊谷隆一君 登壇）

○15番（熊谷隆一君） 議案第30号 平成23年度美郷町一般会計予算案に賛成の立場から討論をいたします。

本予算案は、町長の施政方針にもありますとおり、融和と前進を基本に町民の一体感をいち早く醸成するべく、平成の合併秋田県第1号としての美郷町がその時期において合併のトップをきただけに留まらず、まちづくりの内容においてもそのスピード、アピール度、効率的な町政運営全てにおいて秋田県のトップを走っていると言っても過言ではないと思っております。平成23年度予算はまさにそのような町政運営を強力に推進するための予算案であります。一例を挙げますと、歳入においては各種の財政指標の改善を念頭に過疎債などの有利な起債を活用し、償還額を上回らない起債限度額でありますし、公共施設再編基金、財調基金などへ積み増しも計画されており、合併10年後からの地方交付税一本算定を想定した財政計画が立てられております。

歳出におきましては、町独自の農業支援策や経済対策としての住宅リフォーム補助で県事業と

協調した事業も予算に盛り込まれております。また、六郷地区に建設中の美郷中学校の建設整備、六郷小学校の大規模改修、放課後児童クラブのための教室の改修、更には老朽化しているわくわく園の新築工事の設計予算などが盛り込まれています。厳しい財政環境の中にあっても必要な投資を盛り込んだ予算だと認識しており本議案には賛成いたします。

○議長（高橋 猛君） ほかに討論ありませんか。

○議長（高橋 猛君） 以上で、討論を終結いたします。

議案第30号については、起立によって採決いたします。本案に対するそれぞれの常任委員長報告は可決であります。

お諮りします。議案第30号について、それぞれの常任委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

（起立者 15名）

○議長（高橋 猛君） 起立多数であります。

よって、議案第30号 平成23年度美郷町一般会計予算は、原案のとおり可決されました。

◎議案第31号の質疑、討論、表決

○議長（高橋 猛君） 日程第2、議案第31号 平成23年度美郷町国民健康保険特別会計予算を議題といたします。

議案第31号については、教育民生常任委員会に付託しておりますので、委員長の報告を求めます。教育民生常任委員長 泉 繁夫君、登壇願います。

（教育民生常任委員長 泉 繁夫君 登壇）

○教育民生常任委員長（泉 繁夫君） 教育民生常任委員会からのご報告を申し上げます。

3月9日の本会議におきまして、本委員会に付託されました議案第31号 平成23年度美郷町国民健康保険特別会計予算について、審査の結果をご報告申し上げます。

3月10日午前10時より、委員全員が出席し、美郷町国民健康保険特別会計予算について審査いたしました。

国保税滞納繰越が増えておりますが、負担の公平化を図るよう努力し、粘り強く収納に努め、世帯の負担を抑えるための努力が認められる予算であると評価するなどの意見が出されました。

起立による採決を行った結果、委員全員の一致をもって、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしましたので報告いたします。

○議長（高橋 猛君） 教育民生常任委員長の報告に対しての質疑を行います。質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 質疑なしと認めます。
次に、討論を行います。討論ありませんか。
（「なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 討論なしと認めます。

議案第31号については起立によって採決いたします。本案に対する教育民生常任委員長報告は可決であります。

お諮りします。議案第31号について、教育民生常任委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

（起立者 15名）

○議長（高橋 猛君） 起立多数であります。

よって、議案第31号 平成23年度美郷町国民健康保険特別会計予算は、原案のとおり可決されました。

◎議案第32号の質疑、討論、表決

○議長（高橋 猛君） 日程第3、議案第32号 平成23年度美郷町簡易水道事業特別会計予算を議題といたします。

議案第32号については、産業建設常任委員会に付託しておりますので、委員長の報告を求めます。産業建設常任委員長杉澤隆一君、登壇願います。

（産業建設常任委員長 杉澤隆一君 登壇）

○産業建設常任委員長（杉澤隆一君） 産業建設常任委員会の報告をいたします。

3月9日の本会議において、本委員会に付託されました議案第32号 平成23年度美郷町簡易水道事業特別会計予算についての審査経過と結果をご報告いたします。

3月14日午前10時より、全委員が出席し、本委員会に付託された歳入、歳出予算について審査いたしました。

質疑終了後、起立による採決を行った結果、委員全員の一致をもって、本案は原案のとおり可決すべきものと決定しましたので報告いたします。

○議長（高橋 猛君） 産業建設常任委員長の報告に対しての質疑を行います。質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋 猛君) 質疑なしと認めます。

次に、討論を行います。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋 猛君) 討論なしと認めます。

議案第32号については起立によって採決いたします。本案に対する産業建設常任委員長報告は可決であります。

お諮りします。議案第32号について、産業建設常任委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

(起立者 17名)

○議長(高橋 猛君) 起立全員であります。

よって、議案第32号 平成23年度美郷町簡易水道事業特別会計予算は、原案のとおり可決されました。

◎議案第33号の質疑、討論、表決

○議長(高橋 猛君) 日程第4、議案第33号 平成23年度美郷町下水道事業特別会計予算を議題といたします。

議案第33号については、産業建設常任委員会に付託しておりますので、委員長の報告を求めます。産業建設常任委員長杉澤隆一君、登壇願います。

(産業建設常任委員長 杉澤隆一君 登壇)

○産業建設常任委員長(杉澤隆一君) 報告いたします。

3月9日の本会議において、本委員会に付託されました議案第33号 平成23年度美郷町下水道事業特別会計予算についての審査経過と結果をご報告いたします。

3月14日午前10時より、委員全員が出席し、本委員会に付託された歳入、歳出予算について審査いたしました。

質疑終了後、起立による採決を行った結果、委員全員の一致をもって、本案は原案のとおり可決すべきものと決定しましたので報告いたします。

○議長(高橋 猛君) 産業建設常任委員長の報告に対する質疑を行います。質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長（高橋 猛君） 質疑なしと認めます。

次に、討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 討論なしと認めます。

議案第33号については起立によって採決いたします。本案に対する産業建設常任委員長報告は可決であります。

お諮りします。議案第33号について、産業建設常任委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

（起立者 17名）

○議長（高橋 猛君） 起立全員であります。

よって、議案第33号 平成23年度美郷町下水道事業特別会計予算は、原案のとおり可決されました。

◎議案第34号の質疑、討論、表決

○議長（高橋 猛君） 日程第5、議案第34号 平成23年度美郷町農業集落排水事業特別会計予算を議題といたします。

議案第34号については、産業建設常任委員会に付託しておりますので、委員長の報告を求めます。産業建設常任委員長杉澤隆一君、登壇願います。

（産業建設常任委員長 杉澤隆一君 登壇）

○産業建設常任委員長（杉澤隆一君） 報告いたします。

3月9日の本会議において、本委員会に付託されました議案第34号 平成23年度美郷町農業集落排水事業特別会計予算についての審査経過と結果をご報告いたします。

3月14日午前10時より、全委員が出席し、本委員会に付託された歳入、歳出予算について審査いたしました。

質疑終了後、起立による採決を行った結果、委員全員の一致をもって、本案は原案のとおり可決すべきものと決定しましたので報告いたします。

以上で報告を終わります。

○議長（高橋 猛君） 産業建設常任委員長の報告に対する質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 質疑なしと認めます。

次に、討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 討論なしと認めます。

議案第34号については起立によって採決いたします。本案に対する産業建設常任委員長報告は可決であります。

お諮りします。議案第34号について、産業建設常任委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

（起立者 17名）

○議長（高橋 猛君） 起立全員であります。

よって、議案第34号 平成23年度美郷町農業集落排水事業特別会計予算は、原案のとおり可決されました。

◎議案第35号の質疑、討論、表決

○議長（高橋 猛君） 日程第6、議案第35号 平成23年度美郷町後期高齢者医療特別会計予算を議題といたします。

議案第35号については、教育民生常任委員会に付託しておりますので、委員長の報告を求めます。教育民生常任委員長 泉 繁夫君、登壇願います。

（教育民生常任委員長 泉 繁夫君 登壇）

○教育民生常任委員長（泉 繁夫君） ご報告申し上げます。

3月9日の本会議において、本委員会に付託されました議案第35号 平成23年度美郷町後期高齢者医療特別会計予算について、審査の結果をご報告申し上げます。

3月10日午前10時より、委員全員が出席し、美郷町後期高齢者医療特別会計予算について審査いたしました。

審査では、国の制度であり議論の最中である。新たな体制構築に向けて国の動向を注視したいとの意見でありました。

起立による採決を行った結果、委員全員の一致をもって、本案は原案のとおり可決すべきものと決定しましたのでご報告申し上げます。

○議長（高橋 猛君） 教育民生常任委員長の報告に対しての質疑を行います。質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋 猛君) 質疑なしと認めます。

次に、討論を行います。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋 猛君) 討論なしと認めます。

議案第35号については起立によって採決いたします。本案に対する教育民生常任委員長報告は可決であります。

お諮りします。議案第35号について、教育民生常任委員長報告のとおり決定することに賛成の方の起立を求めます。

(起立者 15名)

○議長(高橋 猛君) 起立多数であります。

よって、議案第35号 平成23年度美郷町後期高齢者医療特別会計予算は、原案のとおり可決されました。

◎陳情第6号の質疑、討論、表決

○議長(高橋 猛君) 日程第7、陳情第6号 辺野古への新基地建設、米軍訓練の全国への移転拡充を約束した「日米合意」の撤回を政府に求める意見書についてを議題といたします。この陳情は、総務常任委員会で継続審査となっておりましたので、委員長の報告を求めます。総務常任委員長熊谷隆一君、登壇願います。

(総務常任委員長 熊谷隆一君 登壇)

○総務常任委員長(熊谷隆一君) 委員会報告を行います。

平成22年第9回定例会において本委員会に付託され継続審査となっておりました陳情第6号 辺野古への新基地建設、米軍訓練の全国への移転拡充を約束した「日米合意」の撤回を政府に求める意見書について去る3月11日午前10時より委員全員の出席のもと総務常任委員会を開催し慎重に審査いたしました。

米軍の新基地建設は国の政策で重要な問題であり、沖縄県民の気持ちは理解できるが、中国の軍拡や北朝鮮核問題に対処する日米の同盟関係全体を考慮すると、冷静に考えるべきとの意見が出されました。

採決した結果、採択するもの1名、不採択とするもの3名、継続審査とするもの1名で、本委

員会として不採択とすることに決しましたのでご報告いたします。

○議長（高橋 猛君） ただいまの委員長報告に対して質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 質疑なしと認めます。

これより討論を行います。討論ありませんか。（「はい」の声あり）

反対討論ですか。（「はい」の声あり） 4番 武藤 威君、登壇願います。

（4番 武藤 威君 登壇）

○4番（武藤 威君） 私からも一言申し述べさせていただきます。日本列島大パニックという大震災が起きておりますけれども、震災に遭われた方々にはお見舞い申し上げると共に、更に日夜不眠不休でその応対に頑張っている国、県、また、各自治体その他多くの国民に感謝申し上げたいと思っております。

この陳情第6号 辺野古への新基地建設、米軍訓練の全国への移転拡充を約束した「日米合意」の撤回を政府に求める意見についてでございますけれども、この陳情を採択すべきという立場から討論いたします。

政府は日米合意を着実に実行するとしていますが、沖縄県民の意思は明確に示されております。昨年11月の沖縄県知事選挙で当選した仲井眞知事は県外移設を掲げざるを得ず、日米合意の実行は一層困難になっておるわけでございます。県内移設を断念し、普天間飛行場の閉鎖撤去に向けた対米交渉を開始する以外に解決の道は無いわけでございます。政府が沖縄県民の民意を無視した一方的なやり方は認められないわけで、この陳情を採択して日米合意は撤回するよう国に求めていくべきと考えますので、委員長報告に対しまして反対の意見を申し上げたいと思います。

○議長（高橋 猛君） ほかに討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 以上で討論を終結いたします。

○議長（高橋 猛君） 陳情第6号について、これより採決いたします。

この採決は起立によって行います。この陳情に対する委員長報告は不採択でありますので、改めて申し上げますが、初めに陳情に対する採決を行います。その結果に基づいて委員長報告に対する採決を行います。

それでは、陳情第6号を採択することに賛成の方の起立を求めます。

（起立者 3名）

○議長（高橋 猛君） 起立少数です。

次に、陳情第6号を委員長報告のとおり不採択とすることに賛成の方は起立願います。

（起立者 14名）

○議長（高橋 猛君） 起立多数であります。

よって、陳情第6号 辺野古への新基地建設、米軍訓練の全国への移転拡充を約束した「日米合意」の撤回を政府に求める意見書については、総務常任委員長報告のとおり不採択とすることに決しました。

◎陳情第1号の質疑、討論、表決

○議長（高橋 猛君） 次に、日程第8、陳情第1号 最低賃金の大幅引き上げと、中小企業支援の拡充を求める陳情書を議題といたします。この陳情の審査方を産業建設常任委員会に付託しておりましたので、委員長の報告を求めます。産業建設常任委員長 杉澤隆一君、登壇願います。

（産業建設常任委員長 杉澤隆一君 登壇）

○産業建設常任委員長（杉澤隆一君） 産業建設常任委員会の報告をいたします。

本定例会の3月3日本会議において当委員会に審査を付託されました陳情第1号 最低賃金の大幅引き上げと、中小企業支援の拡充を求める陳情書についての審査経過と結果をご報告申し上げます。

3月14日、全委員出席のもと、産業建設常任委員会を開催して慎重に審査いたしました。

現在、働いても貧困から抜け出せない「ワーキング・プア」の増加が社会問題となっています。また、生活保護受給世帯は130万世帯を超え、貧困は歯止めのない広がりを見せています。そのようなことが内需を冷え込ませ、地域の商店街の衰退や中小企業の経営難を招き、失業を増やし、少子化を進め、社会の根幹を揺るがせています。このようなことから、貧困と不況から抜け出すには、最低賃金の引き上げが進むような中小企業の経営支援策の拡充が必要であり、陳情内容については採択が相当であるとの意見でありました。採決の結果、全会一致で採択すべきものと決定しましたのでご報告いたします。

○議長（高橋 猛君） ただいまの委員長報告に対して質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 質疑なしと認めます。

これより討論を行います。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋 猛君) 討論なしと認めます。

陳情第1号についてこれより採決いたします。

お諮りします。陳情第1号について、ただいまの委員長報告のとおり採択とすることにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(高橋 猛君) 異議なしと認めます。

よって、陳情第1号 最低賃金の大幅引き上げと、中小企業支援の拡充を求める陳情書については産業建設常任委員長の報告のとおり採択することに決しました。

◎陳情第2号の質疑、討論、表決

○議長(高橋 猛君) 日程第9、陳情第2号 労働者派遣法の早期抜本改正と雇用の安定を求める陳情書を議題といたします。この陳情の審査方を産業建設常任委員会に付託しておりましたので、委員長の報告を求めます。産業建設常任委員長 杉澤隆一君、登壇願います。

(産業建設常任委員長 杉澤隆一君 登壇)

○産業建設常任委員長(杉澤隆一君) 報告いたします。

本定例会の3月3日本会議において当委員会に審査を付託されました陳情第2号 労働者派遣法の早期抜本改正と雇用の安定を求める陳情書についての審査経過と結果をご報告いたします。

3月14日、全委員出席のもと、産業建設常任委員会を開催して慎重に審査いたしました。

現在、派遣・非正規雇用労働者の解雇、雇い止めは30万人を突破し、高校生・大学生においては「新就職氷河期」など、深刻な雇用情勢が続いており、住宅喪失や生活困窮に陥る事例も後を絶ちません。このようなことから、内需を拡大し、日本経済を立直すためにも雇用を不安定化させている有期雇用契約の規制が必要であり、陳情内容については採択が相当であるとの意見でありました。採決の結果、全会一致で採択すべきものと決定しましたのでご報告いたします。

○議長(高橋 猛君) ただいまの委員長報告に対して質疑を行います。質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(高橋 猛君) 質疑なしと認めます。

これより討論を行います。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長（高橋 猛君） 討論なしと認めます。

陳情第2号についてこれより採決いたします。

お諮りします。陳情第2号について、ただいまの委員長報告のとおり採択することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 異議なしと認めます。

よって、陳情第2号 労働者派遣法の早期抜本改正と雇用の安定を求める陳情書については産業建設常任委員長の報告のとおり採択することに決しました。

◎陳情第3号の質疑、討論、表決

○議長（高橋 猛君） 日程第10、陳情第3号 2011年度年金引き下げの撤回と無年金・低年金者に緊急措置を求める陳情を議題といたします。この陳情の審査方を教育民生常任委員会に付託しておりましたので、委員長の報告を求めます。教育民生常任委員長 泉 繁夫君、登壇願います。

（教育民生常任委員長 泉 繁夫 君 登壇）

○教育民生常任委員長（泉 繁夫君） ご報告申し上げます。

3月3日本会議におきまして当委員会に審査を付託されました陳情第3号 2011年度年金引き下げの撤回と無年金・低年金者に緊急措置を求める陳情について去る3月10日午前10時より全委員出席のもと、教育民生常任委員会を開催し慎重に審査いたしました。

年金引き下げや専業主婦の無年金問題を含め、年金問題は緊急且つ重大な問題となっている。高齢者を取り巻く経済環境は益々の厳しさが想定され、生活基盤となる年金の引き下げ撤回や、無年金・低年金者に緊急な救済措置を求める陳情内容は十分に理解できるなどの意見が出されました。採決した結果、全会一致で採択すべきものと決しましたのでご報告申し上げます。

○議長（高橋 猛君） ただいまの委員長報告に対して質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 質疑なしと認めます。

これより討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 討論なしと認めます。

陳情第3号についてこれより採決いたします。

お諮りします。陳情第3号について、ただいまの委員長報告のとおり採択することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(高橋 猛君) 異議なしと認めます。

よって、陳情第3号 2011年度年金引き下げの撤回と無年金・低年金者に緊急措置を求める陳情については教育民生常任委員長の報告のとおり採択することに決しました。

ここで暫時休憩いたします。

(午前11時00分)

○議長(高橋 猛君) 休憩前に引き続き会議を再開します。

(午前11時00分)

○議長(高橋 猛君) ただいま配付しました追加議事日程表のとおり、議案が提出されております。

これを日程に追加したいと思います。ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(高橋 猛君) 異議なしと認め、日程に追加して議題とすることに決定しました。

暫時休憩いたします。

(午前11時00分)

○議長(高橋 猛君) 休憩前に引き続き会議を再開します。

(午前11時01分)

◎報告第4号の上程、説明

○議長(高橋 猛君) 追加日程第1、報告第4号 専決処分事項の報告についてを上程いたします。

報告を朗読いたします。事務局長。

(事務局長朗読)

○議長(高橋 猛君) 報告の説明を求めます。総務課長。

○総務課長(小原正彦君) 報告第4号について説明をいたします。

次のページの専決処分書をご覧いただきたいと思います。

1月20日午前10時頃、美郷町土崎の松杉並木において発生した事故について、3月7日に示談が成立、同日専決処分をしたので報告するものでございます。1.の相手方でございますが、*
*****、*****さんでございます。2.の事故の概要でございますが、県道大曲田
沢湖線千屋小学校グラウンド付近を走行中の車両に町有の松杉並木から雪塊が落下し、屋根やフロ
ントガラスを大破、運転者が頭部打撲し治療を受けたものでございます。3.の損害賠償額及び
和解の要旨、記載のとおり示談が成立をしてございます。なお、賠償金につきましては全額保険
で対応してございます。以上でございます。

○議長(高橋 猛君) これで報告第4号の説明が終わりました。

◎議案第36号の上程、質疑、討論、表決

○議長(高橋 猛君) 追加日程第2、議案第36号 平成22年度美郷町一般会計補正予算第11号を
上程し、議題といたします。

議案を朗読いたします。事務局長。

(事務局長朗読)

○議長(高橋 猛君) 提案理由並びに内容の説明を求めます。企画財政課長から順次説明願いま
す。

○企画財政課長(高橋 薫君) 議案第36号 平成22年度美郷町一般会計補正予算第11号について
説明します。

今回の補正は歳入歳出予算の総額に変更はなく歳出予算の増減の補正であります。まず4ペー
ジ第2表繰越明許費追加補正であります。いずれも今年の豪雪に伴い被害を受けた公共施設の修
復の事業費ですが、雪解けが遅く今年度中に修復が困難となる経費について繰越とするもので
す。7款1項については六郷温泉の屋根、軒修復経費、10款5項は坂本東嶽邸の下屋と飯詰縦穴群
東屋修復経費、10款6項はプールパークみさとの固定テントの修復経費でございます。以上で
ございます。

○商工観光交流課長(池田茂基君) それでは歳出の内容についてご説明申し上げます。6ページ

をご覧ください。7款1項4目温泉施設費でございますけれども、いずれも六郷温泉あったか山に関するものでございます。11節は源泉の揚湯ポンプ及び制御盤等機械類を置いてあります小屋の屋根が雪により破損していることが追加で解りましたので、これの修繕料をお願いするものでございます。次の15節、パイプブローア－交換工事でございますけれども、これは浴槽中に泡を吹き出す機械がありますけれども、これが故障したため交換工事を行う予算の追加をお願いするものでございます。以上でございます。

○建設課長（照井智則君）　続きまして、8款6項1目11節でございますけれども、後三年中央住宅の2棟の屋根が雪のため破損したため、それらを修繕する必要が出たので補正をお願いするものでございます。以上です。

○住民生活課長（鈴木　隆君）　9款1項3目でございますが、籠林にあります12分団の格納庫の屋根の一部が雪で破損したために修繕料の補正をお願いするものでございます。

○学務課長（辻　一志君）　10款2項1目11節の修繕料ですが、千屋小学校プールと北体育館の間にある物置小屋の軒が雪害により破損したため修繕費の補正をお願いするものでございます。

○企画財政課長（高橋　薫君）　14款予備費ですが、今回の補正財源について予備費を減額して対応するものでございます。以上です。

○議長（高橋　猛君）　提案理由並びに内容の説明が終わりました。これより質疑を行います。質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（高橋　猛君）　質疑なしと認めます。

これより討論を行います。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（高橋　猛君）　討論なしと認めます。

議案第36号について、これより採決いたします。

お諮りします。議案第36号について、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（高橋　猛君）　異議なしと認めます。

よって、議案第36号　平成22年度美郷町一般会計補正予算第11号は原案のとおり決しました。

◎発議第1号の上程、表決

○議長（高橋 猛君） 追加日程第3、発議第1号 2011年度年金引き下げの撤回と無年金・低年金者に緊急措置を求める意見書の提出についてを上程し、議題といたします。

発議案を朗読いたします。意見書の朗読は省略します。事務局長。

（事務局長朗読）

○議長（高橋 猛君） お諮りします。ただいまの発議については、会議規則第39条第3項の規定によって、説明を省略し、質疑、討論も省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 異議なしと認めます。

これより発議第1号について採決します。

お諮りします。本案を原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 異議なしと認めます。

よって、発議第1号 2011年度年金引き下げの撤回と無年金・低年金者に緊急措置を求める意見書の提出については原案のとおり決しました。

◎発議第2号の上程、表決

○議長（高橋 猛君） 追加日程第4、発議第2号 最低賃金の大幅引き上げと、中小企業支援の拡充を求める意見書の提出についてを上程し、議題といたします。

発議案を朗読いたします。意見書の朗読は省略します。事務局長。

（事務局長朗読）

○議長（高橋 猛君） お諮りします。ただいまの発議については、会議規則第39条第3項の規定によって、説明を省略し、質疑、討論も省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 異議なしと認めます。

これより発議第2号について採決します。

お諮りします。本案を原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 異議なしと認めます。

よって、発議第2号 最低賃金の大幅引き上げと、中小企業支援の拡充を求める意見書の提出

については原案のとおり決しました。

◎発議第3号の上程、表決

○議長（高橋 猛君） 追加日程第5、発議第3号 労働者派遣法の早期抜本改正と雇用の安定を求める意見書の提出についてを上程し、議題といたします。

発議案を朗読いたします。意見書の朗読は省略します。事務局長。

（事務局長朗読）

○議長（高橋 猛君） お諮りします。ただいまの発議については、会議規則第39条第3項の規定によって、説明を省略し、質疑、討論も省略したいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 異議なしと認めます。

これより発議第3号について採決します。

お諮りします。本案を原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 異議なしと認めます。

よって、発議第3号 労働者派遣法の早期抜本改正と雇用の安定を求める意見書の提出については原案のとおり決しました。

◎閉会中の継続審査及び継続調査について

○議長（高橋 猛君） 追加日程第6、閉会中の継続審査及び継続調査についてを議題といたします。

議会運営委員長並びに議会広報特別委員長より、審査中の事件等について、会議規則第75条の規定により、お手元に配付してますとおり、閉会中の継続審査及び継続調査の申し出がありました。

お諮りします。議会運営委員長並びに議会広報特別委員長からの申し出のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（高橋 猛君） 異議なしと認めます。

よって、議会運営委員長並びに議会広報特別委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続審査及び継続調査とすることに決定しました。

◎閉会の宣告

○議長（高橋 猛君） 以上で、今定例会に上程されました議案の審議は全部終了いたしました。

会議を閉じます。

これをもちまして平成23年第3回美郷町議会定例会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

（午前11時06分）

地方自治法第123条の規定により下記に署名する。

平成23年3月15日

美郷町議会議長 高 橋 猛

署 名 議 員 深 沢 義 一

署 名 議 員 中 村 美智男